

## 平成23年6月期 第1四半期決算短信 (非連結)

平成22年11月15日

会社名 株式会社 武井工業所  
 コード番号 5286  
 (URL <http://www.takei21.co.jp>)

上場取引所等 フェニックス銘柄  
 本社所在都道府県 茨城県

代表者 役職名 代表取締役社長  
 氏名 武井 厚  
 問い合わせ先 責任者役職名 常務取締役管理本部長  
 氏名 大内 哲朗

TEL (0299) 24 - 5216  
 (百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年6月期第1四半期の業績 (平成22年7月1日～平成22年9月30日)

## (1) 経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年6月期第1四半期	806	( 18.3)	76	( - )	92	( - )
22年6月期第1四半期	986	( 4.8)	14	( - )	6	( - )

	当期純利益		1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後1株 当たり当期純利益		自己資本 当期純利益率		総資産 経常利益率		売上高 経常利益率	
	百万円	%	円	銭	円	銭	%	%	%	%		
23年6月期第1四半期	92	( - )	26	27	-	-	8.5	2.1	11.5			
22年6月期第1四半期	7	( - )	2	12	-	-	0.8	0.2	0.7			

- (注) 1. 持分法投資損益 23年6月期第1四半期 - 百万円 22年6月期第1四半期 - 百万円  
 2. 期中平均株式数 23年6月期第1四半期 3,536,656 株 22年6月期第1四半期 3,536,656 株  
 3. 会計処理の方法の変更 有 (無)  
 4. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

## (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
23年6月期第1四半期	4,344		1,035		23.8		292 89	
22年6月期第1四半期	4,440		932		21.0		263 60	

- (注) 1. 期末発行済株式数 23年6月期第1四半期 3,542,000 株 22年6月期第1四半期 3,542,000 株  
 2. 期末自己株式数 23年6月期第1四半期 5,344 株 22年6月期第1四半期 5,344 株

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
23年6月期第1四半期	37		71		66		150	
22年6月期第1四半期	176		13		89		169	

## 2. 平成23年6月期の業績予想 (平成22年7月1日～平成23年6月30日)

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円	
中間期	2,040		0		0	
通期	4,600		167		160	

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 45円17銭

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

3.その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- |               |   |   |
|---------------|---|---|
| 会計基準等の改正に伴う変更 | : | 無 |
| 以外の変更         | : | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                   |             |             |             |             |
|-------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 23年6月期第1四半期 | 3,542,000 株 | 22年6月期      | 3,542,000 株 |
| 期末自己株式数           | 23年6月期第1四半期 | 5,344 株     | 22年6月期      | 5,344 株     |
| 期中平均株式数(四半期累計期間)  | 23年6月期第1四半期 | 3,536,656 株 | 22年6月期第1四半期 | 3,536,656 株 |

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、デフレの影響や急激な円高に伴う輸出の悪化懸念などもあり、景気の先行きは不安定な様相を呈してまいりました。

当社の属する建設業界におきましても、公共投資の削減をはじめ、民間設備投資も低迷しており、依然として厳しい経営環境のまま推移いたしました。

このような経営環境のなか当社は、特に注力している民間宅地造成工事向け資材納入及び受託製品販売は堅調に推移したものの、前年度において当社実績に寄与した工事発注の前倒し等の景気対策は今年度においては特に打ち出されず、工事発注が年度下半期に集中する常態に戻ったことにより、当第1四半期累計期間の売上高は、8億6百万円(前年同期比18.3%減)となりました。

利益面では、平成23年6月期の生産計画は、工事の発注傾向が常態に戻ることを想定して抑制的に立案しておりましたが、当会計期間においては現下の市場環境を踏まえて計画以上の生産抑制による在庫調整を実施いたしました。また、引続き製造原価の低減及び経費削減を推進してまいりました。その結果、営業損失7千6百万円(前年同期は1千4百万円の営業利益)、経常損失9千2百万円(前年同期は6百万円の経常損失)、四半期純損失9千2百万円(前年同期は7百万円の四半期純損失)となり、ほぼ期初に想定した水準となっております。

なお、品種別の売上高は下記のとおりであります。

区分	品目	前第1四半期累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
製品	道路用製品	181,548	18.4	133,684	16.6
	水路用製品	377,393	38.2	322,879	40.0
	擁壁・土止め用製品	78,487	8.0	67,012	8.3
	法面保護用製品	38,407	3.9	6,593	0.8
	その他	60,278	6.1	39,232	4.9
	小計	736,116	74.6	569,402	70.6
商品	コンクリート二次製品	215,401	21.8	194,431	24.1
	その他	35,416	3.6	42,487	5.3
	小計	250,818	25.4	236,918	29.4
	合計	986,934	100.0	806,321	100.0

## 2. 財政状態に関する定性的情報

## (1)資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は、前会計年度末と比べて、4千5百万円減少し、43億4千4百万円となりました。

流動資産は、前会計年度末に比べて1億3百万円減少し、17億1千4百万円となりました。これは主として、「現金及び預金」が3千1百万円及び棚卸資産である「商品及び製品」、「原材料及び貯蔵品」が2千3百万円増加したものの、季節的要因等により売上高が減少し、売上債権である「受取手形」及び「売掛金」が1億5千5百万円減少したことによるものであります。固定資産は前会計年度末に比べて5千8百万円増加し、26億3千万円となりました。これは主として、定期預金の預入れによる「長期性預金」が6千2百万円増加したことによるものであります。

## (負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前会計年度末と比べて、5千6百万円増加し、33億8百万円となりました。

流動負債は、前会計年度末に比べて、3千8百万円減少し、24億1千9百万円となりました。これは主として、売上高の減少に伴う仕入債務である「買掛金」及び「未払金」が4千3百万円減少したことによるものであります。固定負債は、前会計年度末と比べて、9千5百万円増加し、8億8千8百万円となりました。これは主として、「長期借入金」が8千9百万円及び「リース債務」が8百万円増加したことによるものであります。

## (純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は、前会計年度末と比べて、1億2百万円減少し、10億3千5百万円となりました。これは主として、利益剰余金が1億1百万円等減少したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動によるキャッシュ・フローの増加3千7百万円、投資活動によるキャッシュ・フローの減少7千1百万円及び財務活動によるキャッシュ・フローの増加6千6百万円により、前会計年度末に比べ3千1百万円増加し、当第1四半期末残高は1億5千万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間末における営業活動の結果得られた資金は、3千7百万円(前年同四半期は1億7千6百万円の増加)となりました。これは割引手形の減少8千4百万円、棚卸資産の増加2千3百万円及び仕入債務の減少3千1百万円等があったものの、減価償却費2千3百万円に加え、売掛債権の減少2億3千万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間末における投資活動の結果使用した資金は、7千1百万円(前年同四半期は1千3百万円の増加)となりました。これは、定期預金の払戻しによる収入3千9百万円があったものの、定期預金の預入れによる支出1億1百万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間末における財務活動の結果得られた資金は、6千6百万円(前年同四半期は8千9百万円の減少)となりました。これは、短期借入金の純減少額2千万円及び長期借入金の返済による支出1億4百万円等があったものの、長期借入による収入2億円があったことによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期における業績はほぼ計画どおり推移しており、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき予想した結果、平成22年8月12日付の「平成22年6月期 決算短信」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一般債権の貸倒見積高の算定方法に関しては、前会計年度決算において使用した貸倒実績率によって算定しております。

(3) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

## 5. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前会計年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	170,400	138,600
受取手形	279,333	350,402
売掛金	509,545	593,857
商品及び製品	669,235	649,913
原材料及び貯蔵品	94,731	90,232
前払費用	16,765	17,665
その他	1,777	4,952
貸倒引当金	27,772	27,765
流動資産合計	1,714,016	1,817,859
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	376,828	383,587
構築物(純額)	171,026	175,412
機械及び装置(純額)	128,226	132,198
車輛運搬具(純額)	448	448
工具、器具及び備品(純額)	82,197	82,574
土地	1,621,368	1,621,368
リース資産(純額)	68,058	57,957
有形固定資産合計	2,448,154	2,453,547
無形固定資産	4,572	4,572
投資その他の資産	177,517	113,530
固定資産合計	2,630,243	2,571,650
資産合計	4,344,260	4,389,509

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前会計年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年6月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	179,794	211,751
短期借入金	1,449,990	1,470,000
1年内返済予定の長期借入金	520,968	514,488
リース債務	18,490	16,020
未払金	184,749	196,321
未払法人税等	2,186	5,220
未払消費税等	6,064	9,373
預り金	1,845	10,411
賞与引当金	51,084	20,265
その他	4,807	4,679
<b>流動負債合計</b>	<b>2,419,979</b>	<b>2,458,533</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	726,102	636,804
リース債務	54,197	45,854
退職給付引当金	108,133	110,259
<b>固定負債合計</b>	<b>888,433</b>	<b>792,918</b>
<b>負債合計</b>	<b>3,308,413</b>	<b>3,251,451</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	522,323	522,323
資本剰余金	389,632	389,632
利益剰余金	126,416	228,159
自己株式	1,112	1,112
<b>株主資本合計</b>	<b>1,037,259</b>	<b>1,139,002</b>
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	1,412	944
<b>純資産合計</b>	<b>1,035,847</b>	<b>1,138,058</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>4,344,260</b>	<b>4,389,509</b>

(2) 四半期損益計算書  
第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	986,934	806,321
売上原価	714,397	624,255
売上総利益	272,536	182,065
販売費及び一般管理費	257,682	258,702
営業利益又は営業損失 ( )	14,854	76,636
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	54	58
その他営業外収益	1,420	2,467
営業外収益合計	1,474	2,526
営業外費用		
支払利息割引料	21,328	18,293
その他営業外費用	1,979	-
営業外費用合計	23,308	18,293
経常損失	6,979	92,403
税引前四半期純損失	6,979	92,403
法人税、住民税及び事業税	521	498
法人税等合計	521	498
四半期純損失	7,500	92,901

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失	6,979	92,403
減価償却費	30,979	23,370
貸倒引当金の増減額 (は減少)	6,415	9,445
賞与引当金の増減額 (は減少)	30,744	30,819
退職給付引当金の増減額 (は減少)	3,440	2,125
受取利息及び受取配当金	54	58
支払利息・社債利息	20,433	17,965
売上債権の増減額 (は増加)	137,093	230,636
割引手形の増減額 (は減少)	28,395	84,693
棚卸資産の増減額 (は増加)	7,064	23,819
仕入債務の増減額 (は減少)	7,918	31,957
その他資産・負債の増減額	10,931	24,637
小計	192,632	52,541
利息及び配当金の受取額	54	58
利息の支払額	14,008	13,803
法人税等の支払額	1,958	1,753
営業活動によるキャッシュ・フロー	176,720	37,042
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	121	119
有形固定資産の取得による支出	10,426	6,900
定期預金の払戻しによる収入	30,000	39,000
定期預金の預入れによる支出	6,000	101,000
その他投資の増減額	208	2,510
投資活動によるキャッシュ・フロー	13,243	71,530
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (は減少)	24,990	20,010
長期借入による収入	-	200,000
長期借入金の返済による支出	59,422	104,222
リース債務の返済による支出	1,205	4,005
配当金の支払額	4,254	5,474
財務活動によるキャッシュ・フロー	89,872	66,288
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	100,091	31,800
現金及び現金同等物の期首残高	69,412	118,600
現金及び現金同等物の四半期残高	169,503	150,400



- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。
  
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。